みのかも

Minokamo Public Relations Magazine

十二社神社　稚児踊りの奉納

特集 **事業目標と方針**

○ほっとアングル …… 4
○みんなの広場 …… 6
○情報かわら版 …… 10
○休日の水道当番、歯科診療など …… 14
○各種相談など …… 15

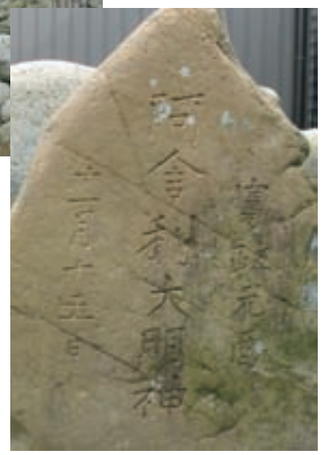
「広報みのかも」の内容が変わりました。

2008 5/1
No.863

残る・消えゆく

地名のはなし 十四

阿舎利大明神（清水町）下拡大



「アジャリ」のはなし

清水町は、昔から「アジャリ」と言い、そこに住む人たちは「アジャリの衆」と呼ばれていました。アジャリとは「阿闍梨」とも書き、弟子たちを教授し、模範となる徳の高い僧のことを言います。

清水町がアジャリと称されるようになった由来はよく分かりませんが、18世紀末ごろから呼ばれていたようで、現在でもこの地域では町内独特の「阿舎利講」が続いており、毎年12月15日には講仲間で阿舎利大明神を祭る「阿舎利祭り」が行われています。

表紙の写真
山之上の獅子芝居

▲氏子の神楽舞

山之上町西洞の十二社神社で先月６日、春の祭礼が行われ、表紙の写真にある「稚児踊り」や「氏子の神楽舞」が奉納されました。

この祭礼の始まりは江戸時代初期といわれ、市指定の無形民俗文化財となっています。

当日は、天候に恵まれ、桜が咲き誇る絶好の祭り日和となり、普段は静かな里に、氏子らが奏でる笛や太鼓の音が鳴り響いていました。

季節のひとこま

蜂屋町中蜂屋　４月５日撮影

■編集・発行　〒505-8606　岐阜県美濃加茂市太田町 3431－1　総務部市政情報課広報係
TEL：（0574）25-2111（代表）　FAX：（0574）28-1290
URL：http://www.city.minokamo.gifu.jp　E-mail：kouhou@city.minokamo.lg.jp

この広報紙は再生紙を使用しています。